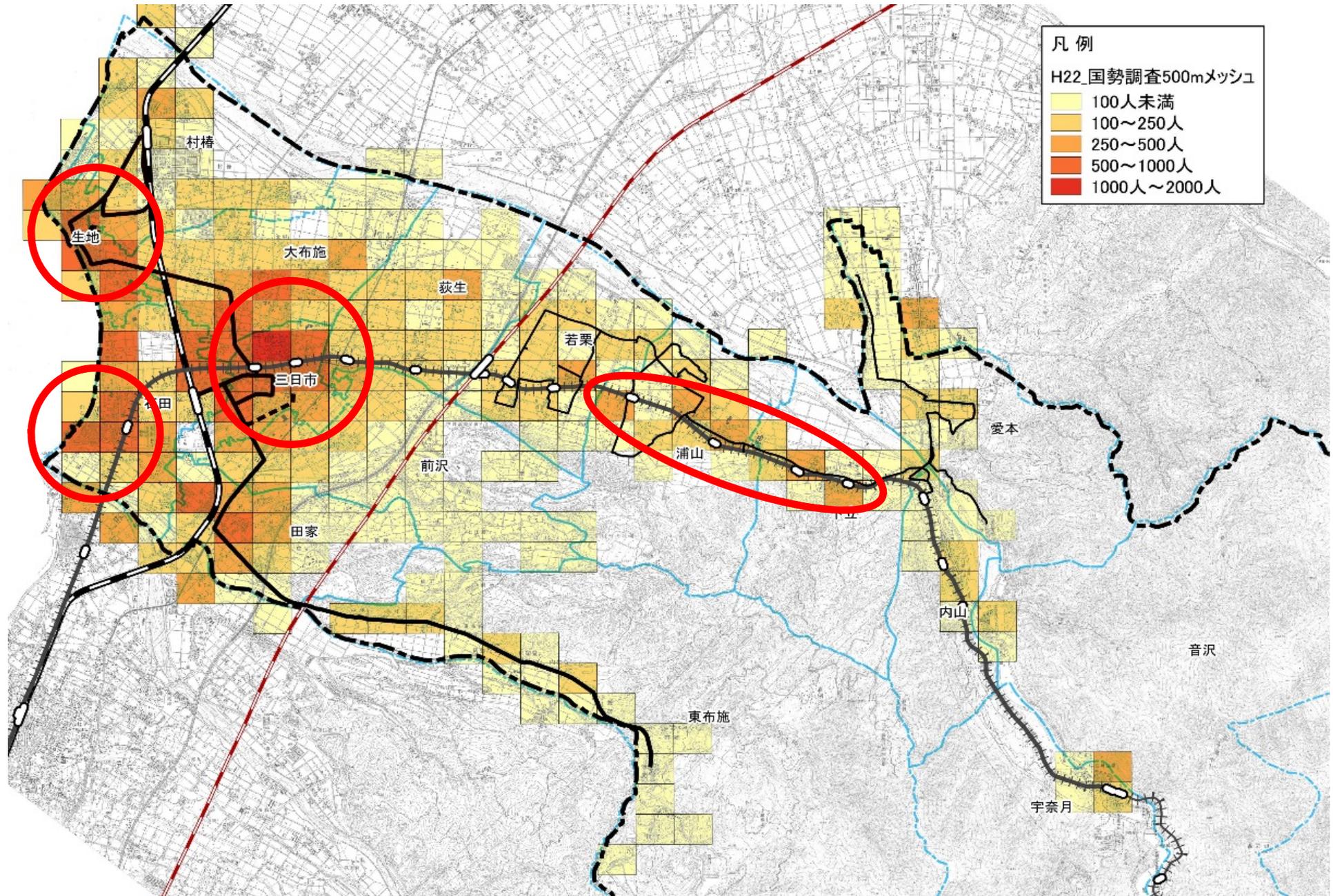


黒部市における 交通まちづくりの取組み

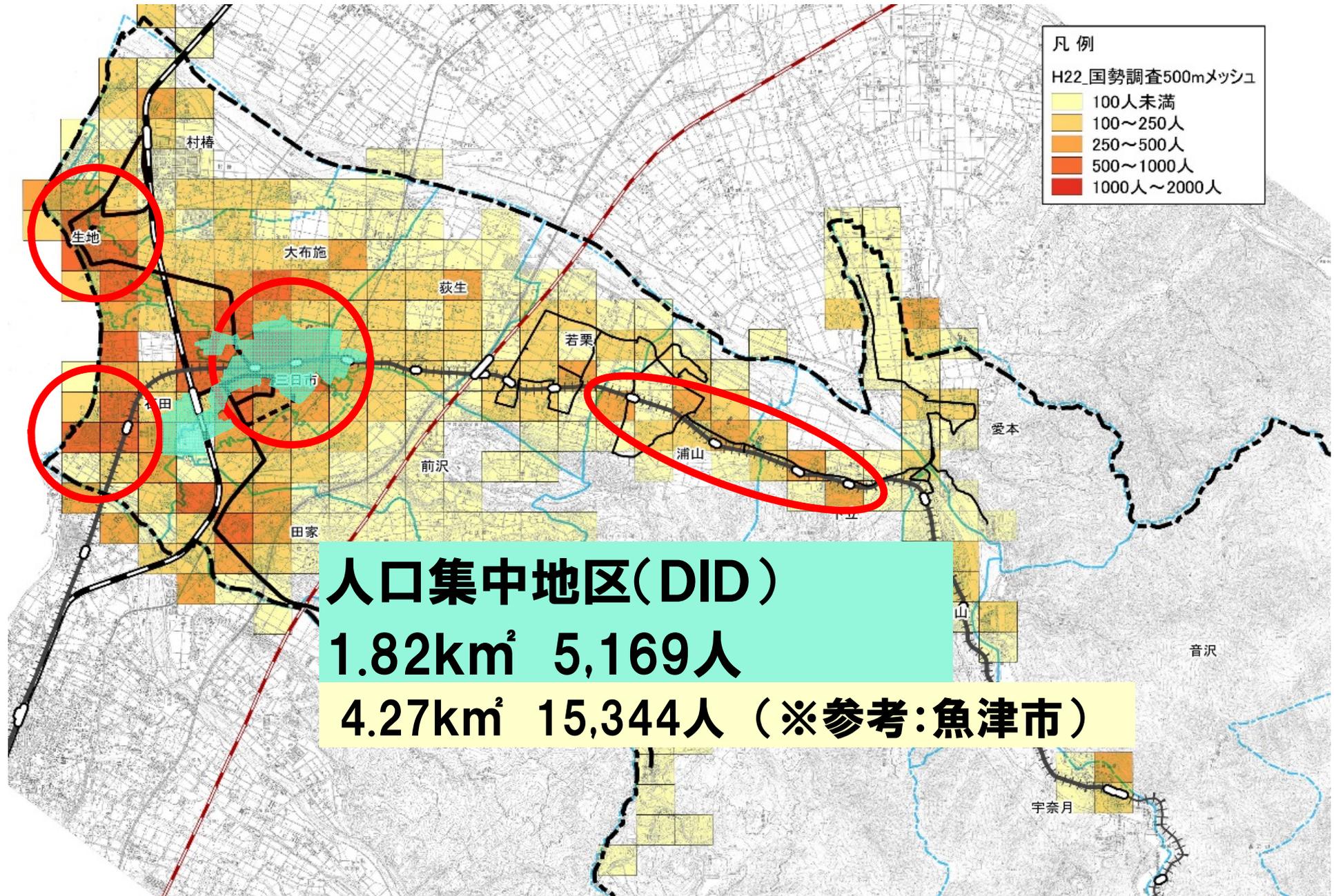


黒部市長 堀内 康男

黒部市の人口分布（平成22年国勢調査）

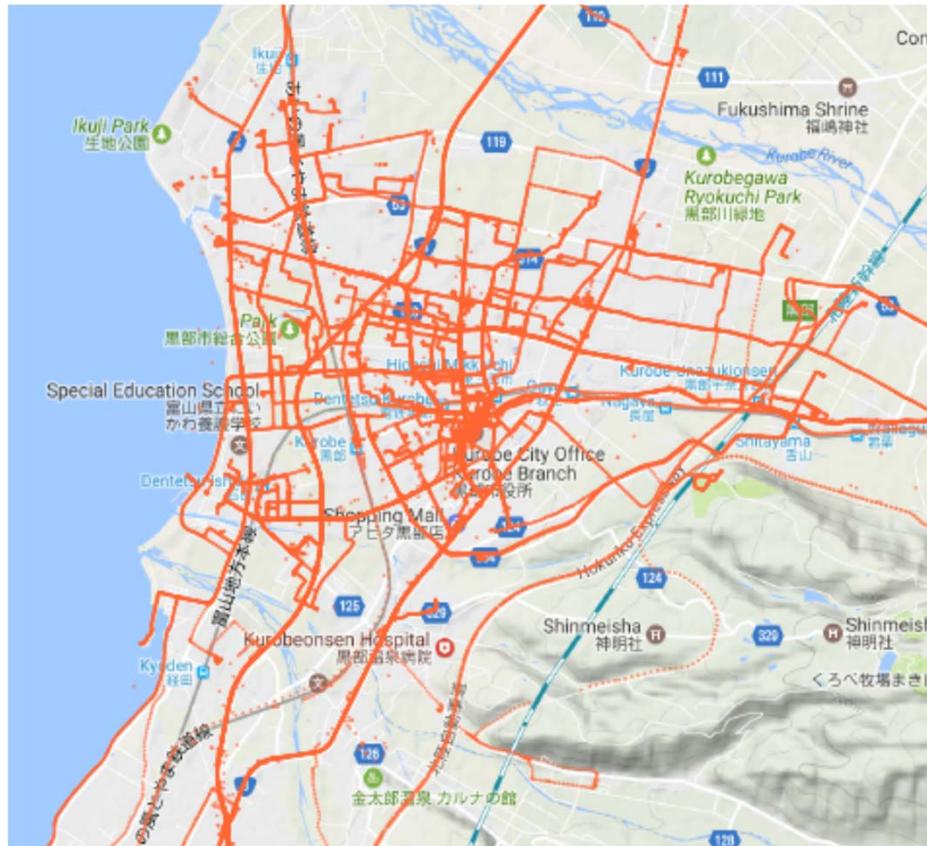


黒部市の人口分布（平成22年国勢調査）

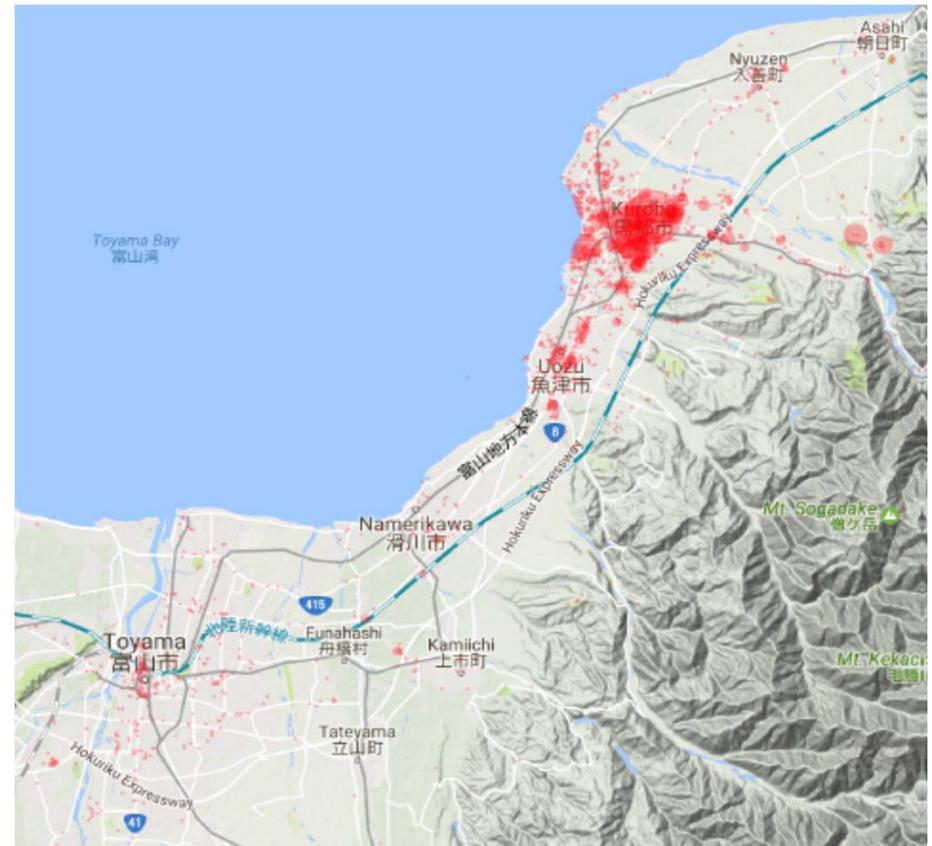


移動履歴調査

- ・被験者 450人(市内在住者・勤務者)
- ・期 間 2ヶ月(9月、11月)

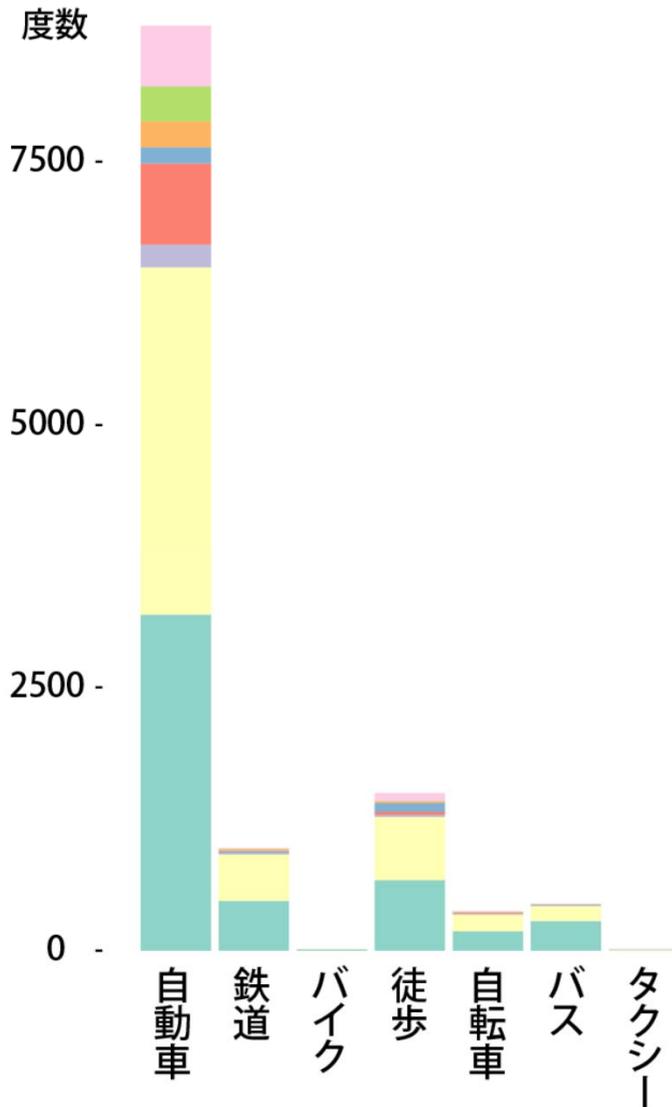


移動軌跡(黒部市内)

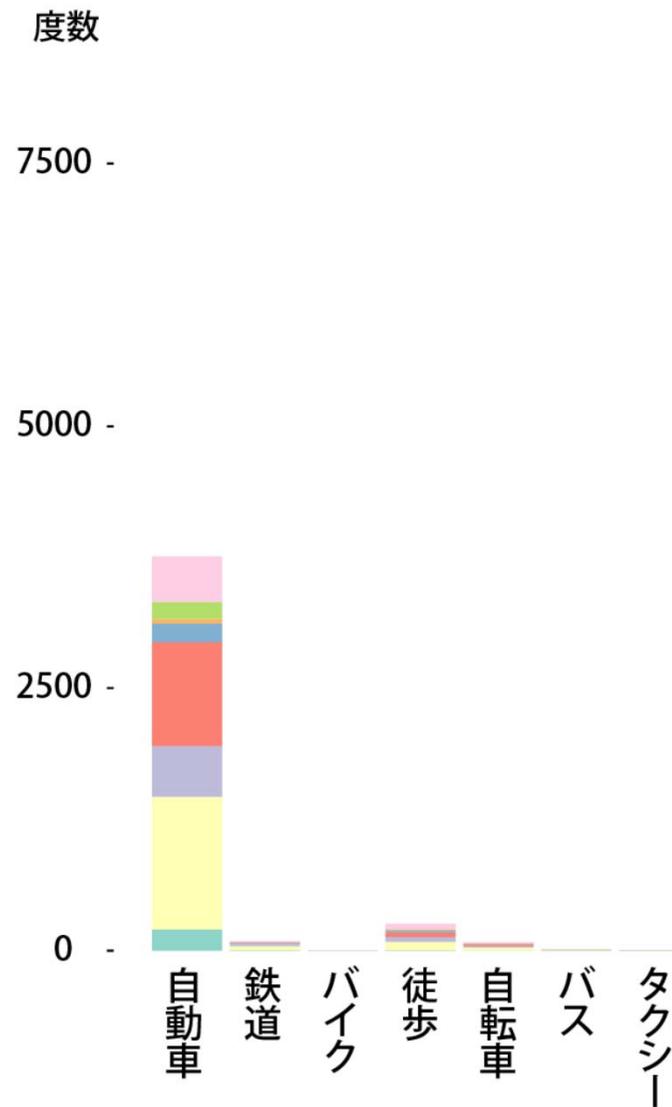


買物の目的地(広域)

移動履歴調査（手段・目的）



平日(9月)



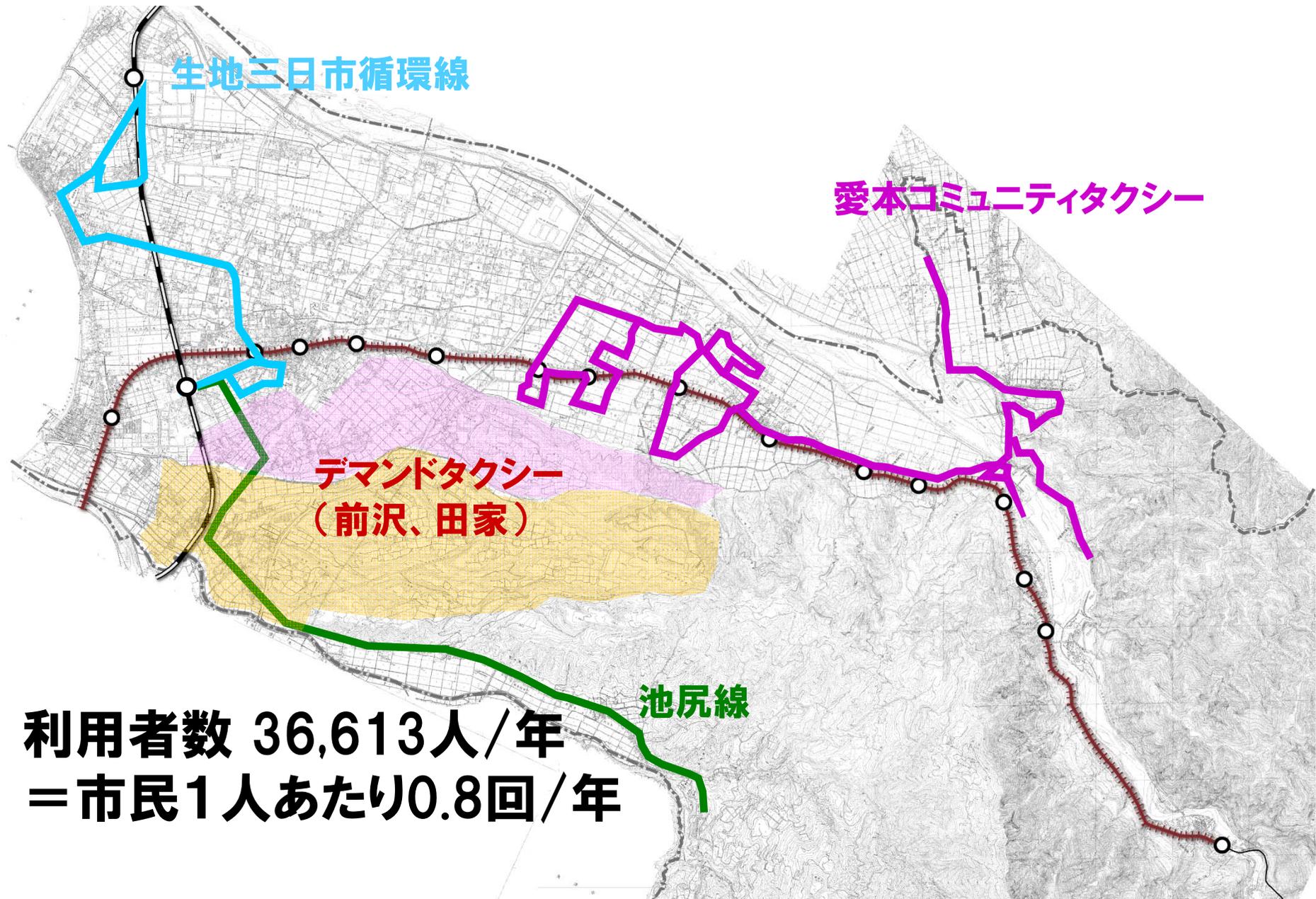
休日(9月)

- 移動目的
- 通勤・通学
 - 帰宅
 - 娯楽
 - 買物
 - 食事
 - 業務
 - 送迎
 - その他

黒部市の鉄道（新幹線開業前）

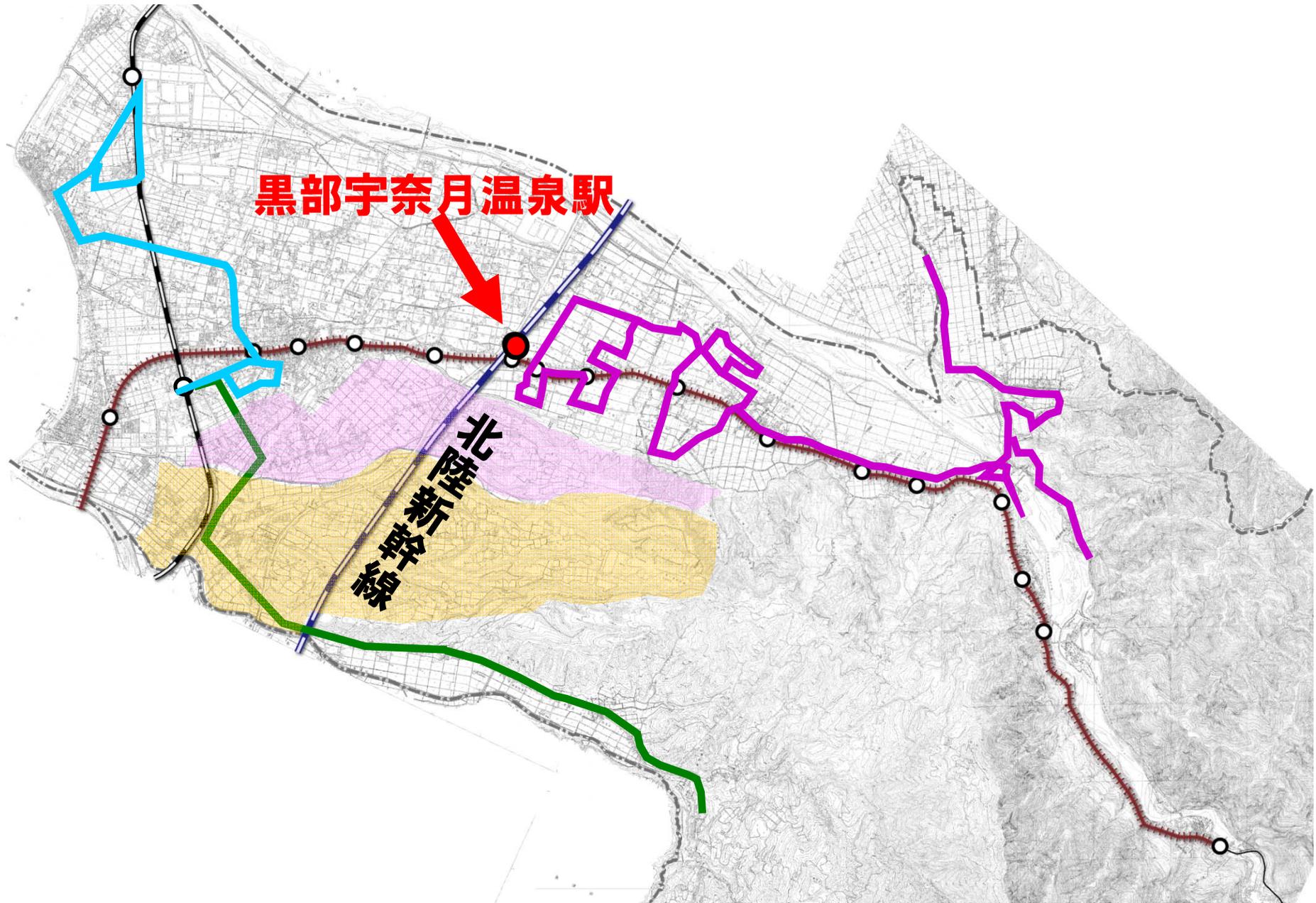


黒部市の公共交通（新幹線開業前）

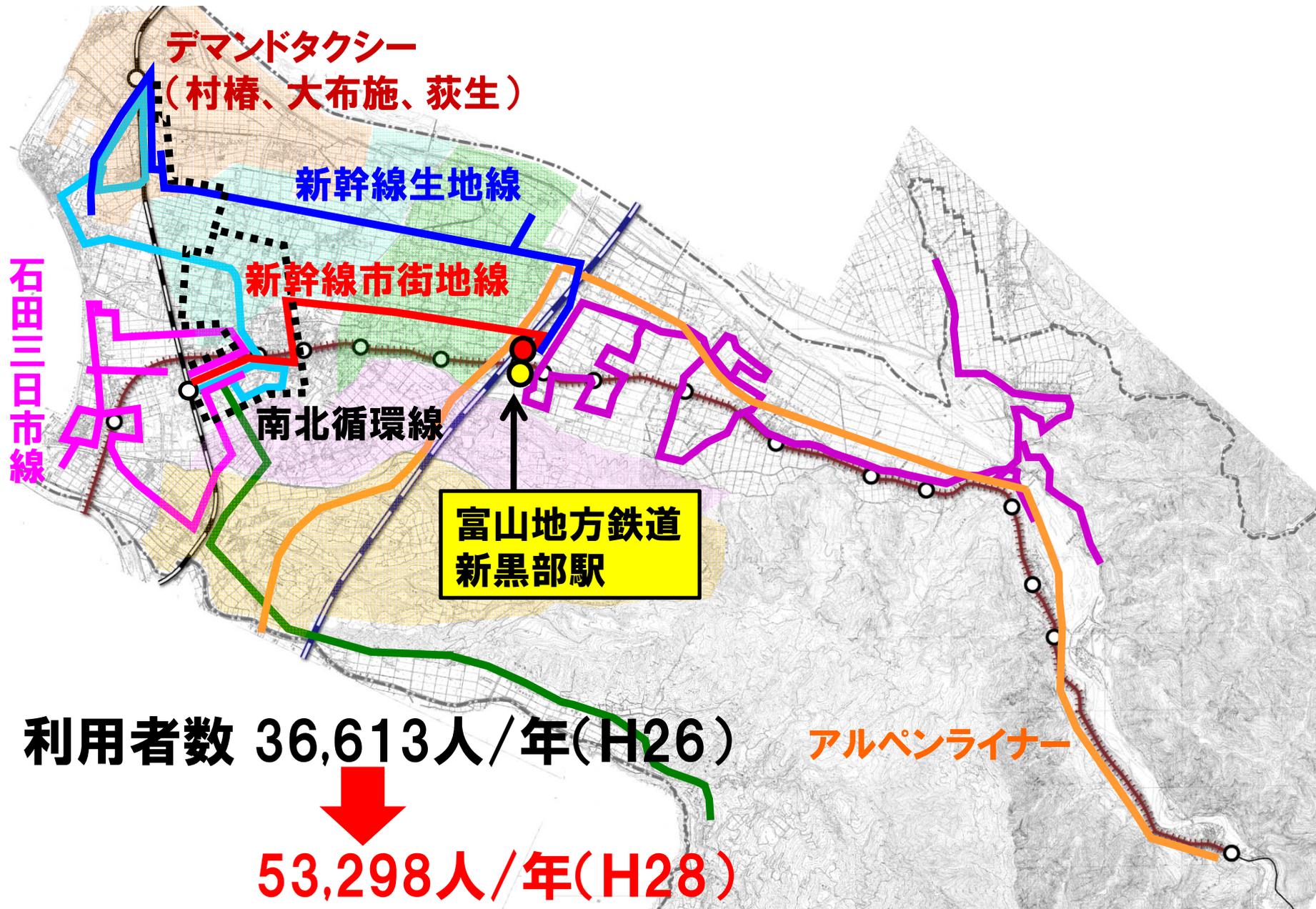


利用者数 36,613人/年
= 市民1人あたり0.8回/年

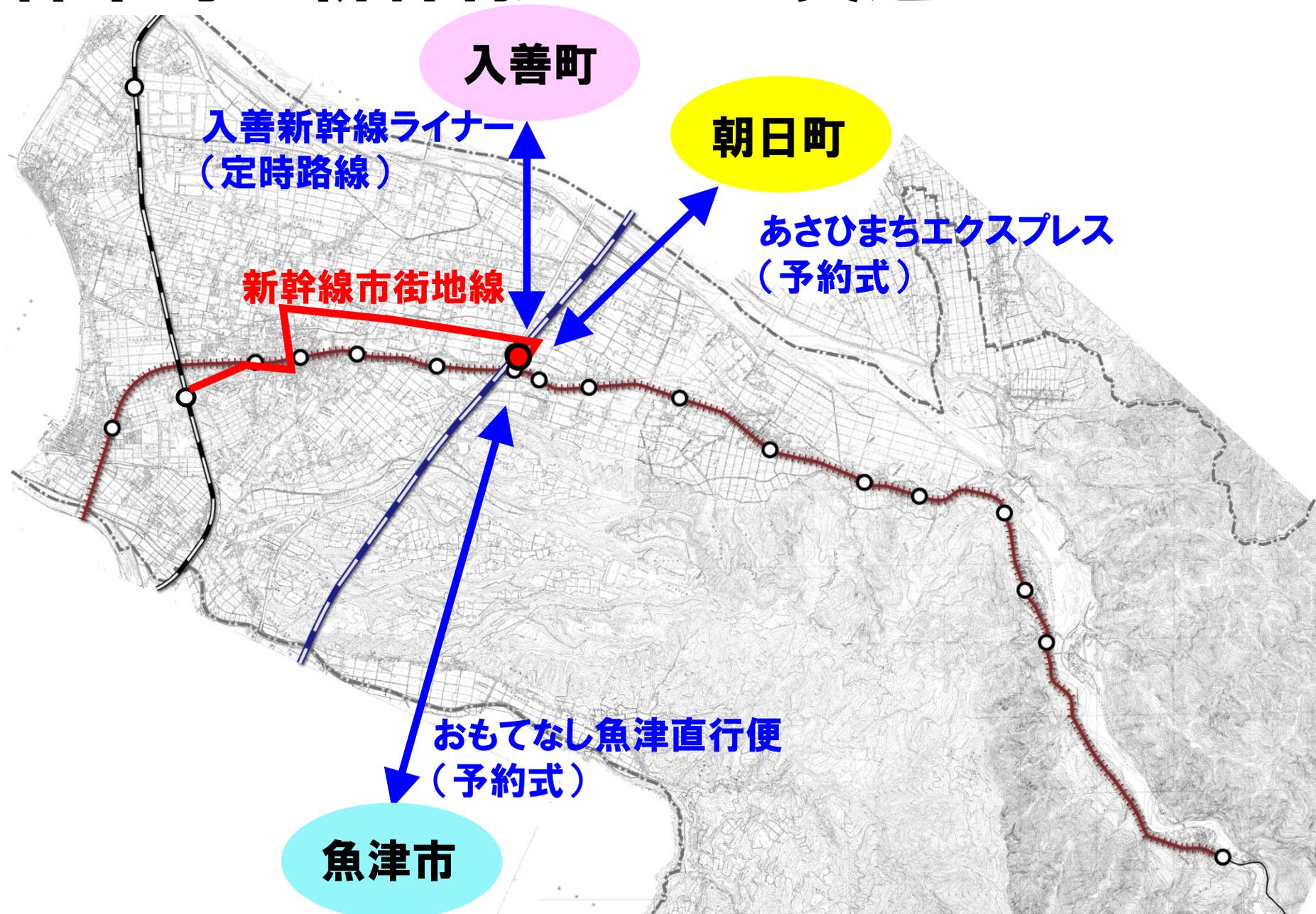
黒部市の公共交通（新幹線開業後）



黒部市の公共交通網 (H28年12月)



各市町の新幹線アクセス交通



利用者増加への取組み

利便性向上

- ルートの見直し
 - ・無駄を省き速達性を高める
 - ・住宅の多い場所を通る
- バス停の整理
 - ・統廃合し利便性を高める

利用促進

- ・お試し乗車会の開催
- ・子どもの絵を車内に掲示
- ・子どもたちの声による車内アナウンス
- ・地域による取組み(回数券配付や呼掛け)
- ・免許返納者に対する回数券購入助成
- ・市広報、CATV、ラジオによる啓発
- ・イベントとのタイアップ

持続可能な公共交通の必要性

高齢化の進展、高齢ドライバーの事故・・・

自動車

過度に自動車に依存

暮らしにくいまち

自動車

鉄道

バス

デマンド交通

選択可能

地方小都市が生き残る条件

交通まちづくり創生事業

黒部市

公共交通を維持したい

公共交通の利用者を
増やしたい

YKK

社員の自動車通勤を
減らしたい

転勤者の移動手段を
確保したい

交通まちづくり創生事業

東京大学

黒部市

協働

YKK

交通事業者

市民

黒部市における 交通まちづくりの取組み



黒部市長 堀内 康男